

おがぴ～通信

おがさわら耳鼻咽喉科クリニック VOL. 10

突発性難聴 について

2017年7月12日 発行



突発性難聴とは？

ある日突然、片側の耳が聞こえなくなったり、つまる感じがしたり、耳鳴を感じたりする**内耳性の難聴**です。

難聴の発症は、何時何分と起床時に気付く例や、電話を使ったときに気付く例もあります。同定できるほど突然のことが多く、例えば「今日の午後、左耳で電話の音が聞こえず、右耳に当ててみたら聞こえるので難聴に気付いた。」「昼間は何ともなかったのに、夕方になって急にめまいとともに難聴を感じた。」など、症状の出現を患者さん自身が覚えていることが多いです。

原因は？

ストレスや寝不足、過労が発症の誘因になることが多いですが、はっきりとした原因はわかっていません。しかし、内耳の循環障害やウイルス感染によると推定されています。50～60歳代に好発し、性差はありません。

治療は？

ステロイド剤を中心いくつかの治療法を組み合わせ治療を行います。

外来治療も可能ですが、重症例の場合には安静を保ち、十分な治療を行えるように入院を勧められることもあります。

突発性難聴は一度だけで繰り返すことはありません。
(再発はきわめて稀です)

発症から治療までの期間が長かったり、めまいを伴う場合や、高齢者では、治癒率はきわめて低くなります。

早期の治療開始（発症から2週間以内）が大切です。

※何かご不明な点があれば、なんなりとお尋ね下さい。

お薬手帳ご持参のお願い

当院では毎回受付時に、現在他院から処方され服用しているお薬があるかどうかの確認をさせていただきます。

これは現在飲んでいるお薬と、当院で処方するお薬が重複しないか、飲み合わせに問題はないかを知るために非常に重要です。

受付時に診察券・保険証とともに**お薬手帳を提出していただくようお願いいたします**。お薬手帳をお持ちでない方は、薬局で渡される「お薬の説明書」でもかまいません。

他院から処方されているお薬がある場合は、耳鼻咽喉科と関係のない別の病気に対するものであってもお知らせ下さい。また、現在は飲んでいなくても最近まで他院でお薬をもらっていた場合、処方内容に関係することがありますので、お知らせ下さい。

安全な診療を受けていただくために、ご協力をお願いいたします。



OGASAWARA ENT CLINIC 医療法人社 団 **おがさわら**
耳鼻咽喉科クリニック

札幌市北区北 24 条西 14 丁目 3 番 8 号
北 24 条通メディカルプレイス 3 階

(TEL) 011-747-3387

(URL) <http://www.oga3387.com/>

診療時間	月	火	水	木	金	土
9:00～ 12:00						
14:00～ 18:00				休診		休診